

美甘保健文化センター

図書室だより

2016年

2月号

No. 19

冬の初めの予報では「今年は暖冬」といっていましたが、どんどん雪が降るにつれて寒くなってきました。そんな日は本を読みながら暖かい飲み物を飲んで一息つきませんか。



雪の季節です！

もし、雪がたくさんあって返却期限までに本を返却しに行くことができない…という方は電話

(56-2611)でご相談ください。

美甘振興局地域振興課につながりますので、図書室あてとお伝えください。

<チョコっとコラム>
節分とは？

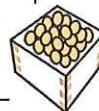


節分といえば「鬼は外、福は内！」といって豆をまく行事ですが、昔は、季節の変わり目にあたる立春、立夏、立秋、立冬の前日がすべて節分とされていました。一年の節目にあたる春の節分に重きが置かれはじめたのは室町時代からだそう。

季節の変わり目には悪鬼が出てくるといわれ、豆が「魔滅」の音に通じることから「鬼は外、福は内」のかけ声で豆まきをする「ならわし」がはじまったとか。数え年で自分の歳の数（地方によっては歳よりひとつ多い数）の豆を食べると、健康になるといわれています。

<一般書>『日本の七十二候を楽しむ』(449ニ)より

この他にも節分の本を何冊かご用意していますのでお気軽にお越しください！



図書室からのご案内

開館時間：午前8：30～

午後5：00

月～木…1Fの地域振興課で手続きをしてください。

金～日…常時職員がいますので気軽にお尋ねください。

休館日：年末年始

美甘保健文化センター図書室
真庭市美甘4134

TEL 0867-56-2611





季節の図書案内



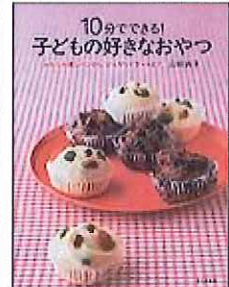
【一般書】



『作って!プレゼント!手作りチョコブック』

ズティック社

ハートの棒チョコ、いちごチョコ、プレーンチョコカップケーキ、チョコシュー…。すぐできるものからじっくり作るものまで、さまざまな手作りチョコお菓子のレシピを紹介しつづけます。ラッピングアイデアも掲載。



『10分でできる!子どもの好きなおやつ』
山崎 典子/著

どこの家庭にもある道具、スーパーで気軽に買える材料、シンプルでわかりやすい配合、オープン代わりにフライパン。だから簡単、あつという間にできる! 子どもたちもご機嫌な、とびきりおいしいおやつを紹介。



『ゲゲゲの女房』

武良 布枝/著

巨人・水木しげると連れ添って半世紀。赤貧の時代、人気マンガ家の時代、妖怪研究者の時代、そして幸福とは何かを語る現在…。常に誰よりも身近に寄り添っていた妻が明かす、生きる伝説「水木サン」の真実。



『今がいちばんいい時よ』

ターシャ・テューダー/著

89歳になっても丈夫で、これまでどおり一人暮らしをし、庭の世話をし、絵の仕事をするターシャ。年を取ってからの人生には、若い頃にはなかった充実感があると語る著者が、自然の贈り物である「老年」の楽しみかたを綴る。

今年絵本画家ターシャ・テューダー生誕100年です!



【児童書】



『ふしぎがいっぱい!』

ニッポン文化 2-3
こどもくらぶ/編・著

国際理解教育のベースとして知っておきたい日本の代表的な歴史遺産、特産物、年中行事などの由来や特徴をQ&A形式でやさしく紹介。地形や気候、産業といった基本情報も収録。2-3では中国・四国地方を取り上げる。



『楽しく遊ぶ学ぶ』

につぼんの図鑑
藤森 裕治/監修

子どもでも、につぼんの文化を知ることができるよう、カラーの写真やイラストで、につぼんのこころ・暮らし・伝統を紹介した図鑑。調べ学習・自由研究にも役立つ。見返しに、につぼんの人形などを掲載。



『大豆まるごと図鑑』

国分 牧衛/監修

とうふ、枝豆、納豆、みそ、しょうゆ、もやしなど、毎日の食卓にかかせない大豆食品。大豆の歴史、栄養、いろいろな食品の作り方、栽培の仕方などを、写真やイラストを交えて紹介する。



『かんたん&かわいい』

こどものゆびあみ』

篠原 くにこ/著

ゆびリリアンあみでつくるニットこどもの本。マフラーやシュシュ、マスコット、ターバン、バッグ、帽子など、おしゃれでかわいいアイテムが満載です。